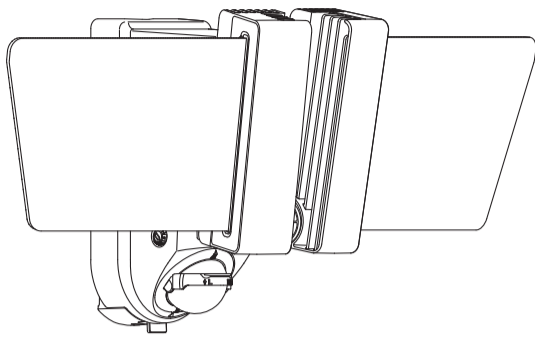




MSL3

保証書付



付属品

- アンカー …………… 3本
- ねじ …………… 3本
- クランプ …………… 1個
- 蝶ナット …………… 1個
- L字金具 …………… 1個
- L字金具キャップ …… 1個

本機は、防犯を保証する機器ではありません。

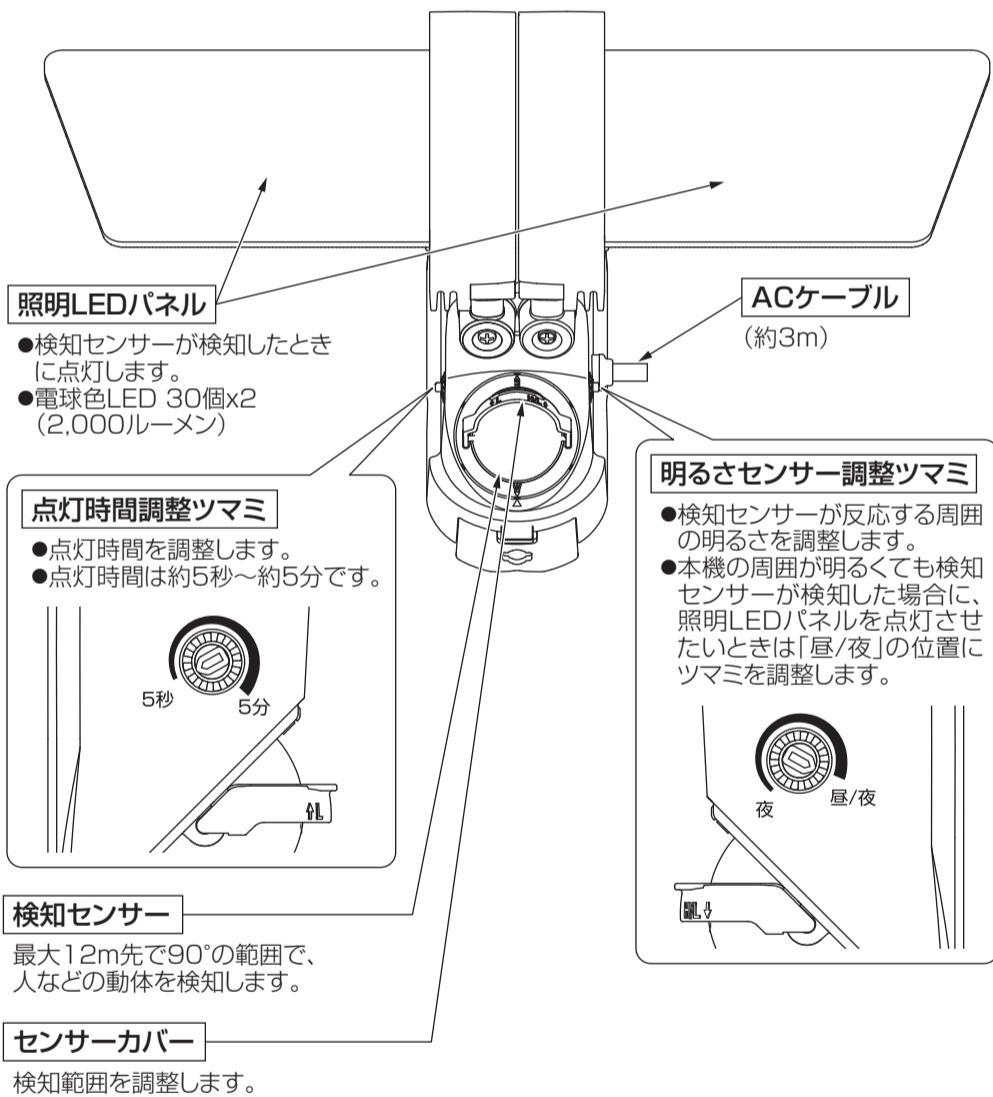
ご使用中または故障によって人命・財産などに損害が生じてても、当社は責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。
- この「取扱説明書」は、いつでも見ることが出来る場所に保管してください。

特長

- 検知センサーで人などの物体を検知したときに、照明LEDパネルを点灯できます。
- どれくらい周囲が暗くなったら、照明LEDパネルを点灯するかを設定できます。
- 照明LEDパネルの点灯する時間を設定できます。

各部の名称と機能



規格表

MASPRO

項目	規格
照明LEDパネル	電球色LED 60個(左右30個) 全光束2,000ルーメン ●照明LEDの交換はできません。
検知センサー	焦点型赤外線センサー
センサー検知範囲	最大検知距離: 約12m(検知範囲 約90°) 最大検知範囲: 約180°(検知距離 約3m)
点灯時間	約5秒～約5分
明るさセンサー	昼/夜: 周囲が明るくても暗くても点灯 夜: 周囲が暗い時のみ点灯(周囲の明るさ5lx以下)
クランプ取付可能サイズ	マスト径: φ38～φ90mm フェンス・角柱厚み: 38～110mm
防水性能	IPX5
電源	AC100V 50/60Hz(ケーブル長3.2m)
消費電力	点灯時30W(32VA) 待機時0.2W(1.0VA)
使用温度範囲	⊖20～⊕45℃
外観寸法	約168(H)×353(W)×138(D)mm(クランプ部を除く)
質量(重量)	約1.1kg(クランプ部を除く)

安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みください。

絵表示について

この「取扱説明書」には、製品を安全に正しくご使用いただき、ご使用になる方や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示がしてあります。その表示と意味は次のとおりです。

- 警告** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
- 注意** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および、物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

- ⊘記号は、禁止の行為を示しています。
- ⓘ記号は、行為を強制したり、指示したりする内容を示しています。

警告

- 本機や付属品、およびそれらを梱包しているポリ袋をお子様の手の届く場所に放置しないでください。ポリ袋を頭からかぶったり、飲み込んだりすると窒息し、思わぬ事故や死亡の原因となります。
- 本機は、AC100V以外の電源電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。
- ACケーブルを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。また、重いものを載せたり、物や扉などで挟んだり、熱器具に近付けたりしないでください。ケーブルが破損して、火災・感電の原因となります。ケーブルが傷んだ場合(芯線の露出や断線など)使用を中止して、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- 本機は、風通しの悪い場所で使用しないでください。風通しを悪くすると内部に熱がこもり、火災の原因となります。次のような使い方はしないでください。
 - ・天井裏など、風通しの悪い狭いところに押し込む。
 - ・紙や布類などの燃えやすいものの側に設置する。
 - ・紙や布類などで包んだりする。
- ⊘本機を分解したり、改造したりしないでください。また、内部には触れないでください。火災・感電の原因となります。点検・修理は販売店にご連絡ください。
- 本機を水につかる場所や、水中で使用しないでください。本機の近くに薬品が入った容器を置かないでください。水や薬品が中に入った場合、火災・感電の原因となります。
- 本機の上に動物が乗らないようご注意ください。尿や糞が中に入った場合、火災・感電の原因となります。
- ぬれた手で、ACプラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
- 雷が鳴出したら、ACケーブルには触れないでください。感電の原因となります。
- 本機にホースなどで直接水をかけないでください。火災・感電の原因となります。
- 本機は防噴流構造(IPX5)ですから、風呂場などの湿度の高い場所や、水につかる恐れのある場所、水中などには取付けしないでください。火災・感電の原因となります。また、台風などの暴風雨のときは、直接風雨が当たらないようご注意ください。
- 電源(AC100V)を入れたまま配線工事をしないでください。感電の原因となります。
- 雷のときは配線工事をしないでください。火災・感電の原因となります。
- ACケーブルを延長するために、途中で切断して別のケーブルをつながないでください。電気設備技術基準で禁止されています。接続に不備があると、火災・感電の原因となります。

- 万一、本機の内部に、異物や水が入った場合、ACプラグをACコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- 万一、本機を落としたり、ケースを破損したりした場合、ACプラグをACコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- 万一、煙が出ている、変な臭いや音がするなどの異常な状態に気が付いたら、すぐにACプラグをACコンセントから抜き、煙や臭いなくなるのを確認して販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- 本機を設置するときに、ACコンセントが容易に取外しできるなど、電源を容易に切断できるようにしてください。
- ACプラグは、ACコンセントに根元までしっかりと差込んでください。すき間があるとゴミがたまり、火災の原因となります。また、ACプラグは定期的にACコンセントから抜いて掃除してください。
- 本機を壁面に取付けて使用するときは、堅固・確実に取付けてください。不安定な場所、振動の多い場所、強度の弱い壁(石膏ボード、ALC(軽量気泡コンクリート)、コンクリートブロック、ベニヤ板など)には取付けしないでください。落下により、けがの原因となります。
- 電源配線工事には電気工事士の資格が必要です。販売店へご相談ください。
- 本機を壁面やマストに設置するときは、配線や配管を傷つけないように取付けてください。配線や配管などを傷つけると、火災・感電の原因となります。

注意

- 本機は、湿気やほこりの多い場所、油煙や湯気などが当たるような場所で使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 本機は、温室やサンルームなどの、高温で湿度の高い所で使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- ACプラグをACコンセントから抜くときは、ケーブルを引っ張らないでください。ケーブルが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずACプラグを持って抜いてください。
- センサーライトが点灯しているときは、照明LEDパネルを直視したり、見続けたりすると、目を傷める原因となることがあります。

- 本機を移動させる場合、必ずACプラグをACコンセントから抜いてください。ケーブルが傷つくと、火災・感電の原因となることがあります。
- お手入れは、安全のため、必ずACプラグをACコンセントから抜いて行ってください。感電の原因となることがあります。
- センサーライトは高温になる箇所があります。本機に触れるときは、必ずACプラグをACコンセントから抜き、センサーライトが冷めていることを確認してから、触れてください。火傷の原因となることがあります。
- 長期間、使用しないときは、安全のため、必ずACプラグをACコンセントから抜いてください。そのままにしておくと、火災の原因となることがあります。
- 雷の発生が予想されるときは、前もって、ACプラグをACコンセントから抜いてください。落雷によって、火災の原因となることがあります。

使用上のご注意

- 本機を使用できるのは、日本国内のみです。海外では使用できません。
- 本機を分解・改造しないでください。分解・改造した場合、保証対象外となります。本機が故障した場合、販売店に修理を依頼してください。
- 本機は、防犯を保証する機器ではありません。ご使用中に、人命・財産などに損害が生じて、当社は責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 本機は軒下など、できるだけ雨、風や日光が直接当たらないところに設置してください。
- 屋外で使用される場合、コンセントは防水コンセントをご使用ください。また、ACケーブルの延長が必要な場合、防水延長ケーブルをご使用ください。
- 高温・高湿となる場所で使用しないでください。故障の原因となります。
- 検知センサーが汚れた場合、乾いた柔らかい布で軽く拭取ってください。
- 塩害地域では使用できません。
- 適切な明るさで、安全にご使用いただくために、定期的に清掃・点検を行なってください。また、不具合がある場合、使用を中止していただき、販売店にご連絡ください。
- 台風など、強い雨が降ったときや強風が吹いたあとは、ねじやクランプにゆるみがないか点検を行なってください。
- 本機の取付け、清掃のときなどで、高所で作業する際には、保護具を着用するなどし、けがに注意してください。
- 本機の外観に異常がなくても内部の劣化が進行している場合があります。異常と感じた場合、使用を中止していただき、販売店にご連絡ください。
- 照明LEDパネルの明るさが低下してきたらLEDの寿命です。製品を新しいものに買い替えてください。
- LEDにはバラツキがあるため、同一型式でも製品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- 本機を取付けるときは、照明LEDパネルの光が周辺の家の敷地内に届かないようにするなど、周りに充分配慮して設置してください。他人の敷地や建造物を照らすなどの行為は絶対にしないでください。
- 本機を車道に面している場所に設置しないでください。運転手に照明が当たるなどすると大変危険です。

センサー検知範囲について

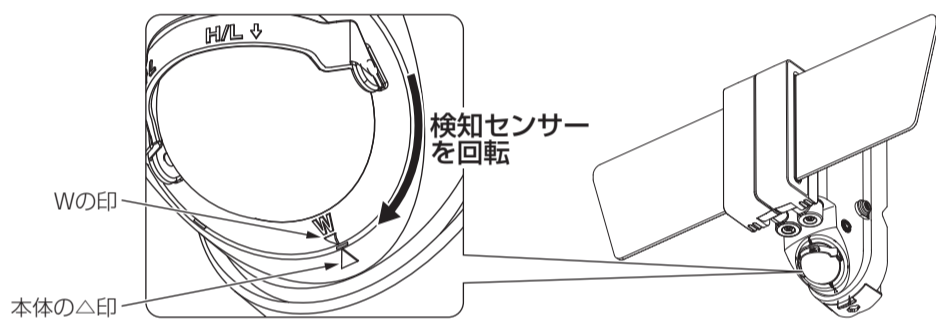
検知センサーの調整

- 設置場所によって、検知センサーの向きを調整します。
- 検知センサーのセンサーカバーの位置によって検知距離を変えられます。

ご注意 検知センサーを回転させて向きを調整するときに、センサーカバーが外れないように気を付けてください。

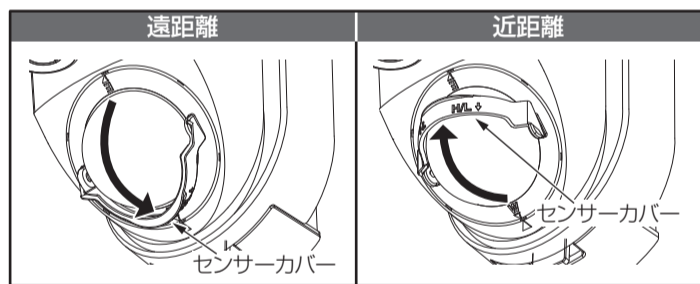
壁面に設置する場合

- ①検知センサーを回転させて、検知センサーの「W」の印を、本体下部の△印に合わせます。



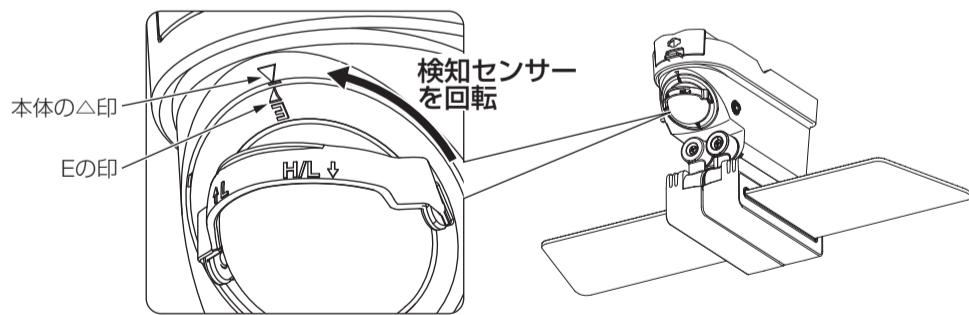
- ②センサーカバーで検知距離を設定します。

- センサーカバーを「H/L」の方に倒すと、検知距離が遠距離になります。
- センサーカバーを「L」の方に倒すと、検知距離が近距離になります。



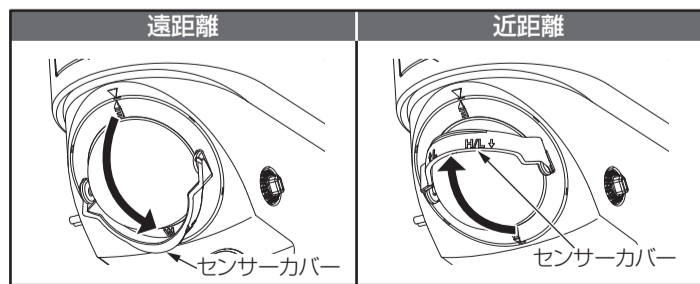
水平に設置する場合

- ①検知センサーを回転させて、検知センサーの「E」の印を、本体下部の△印に合わせます。



- ②センサーカバーで検知距離を設定します。

- センサーカバーを「H/L」の方に倒すと、検知距離が遠距離になります。
- センサーカバーを「L」の方に倒すと、検知距離が近距離になります。



ご注意 必ず、検知センサーの「W」または「E」の印を、本体下部の△印に合わせて使用してください。印の位置がずれていると、正しく検知できないことがあります。

検知範囲

- 検知センサーは、おおよそ下図の範囲で検知します。記載の検知範囲は目安としてお考えください。
- 本機の取付け高さ2～2.5mの間では、検知範囲は変わりません。
- 検知センサーは、人の動きなど温度変化を検知しています。

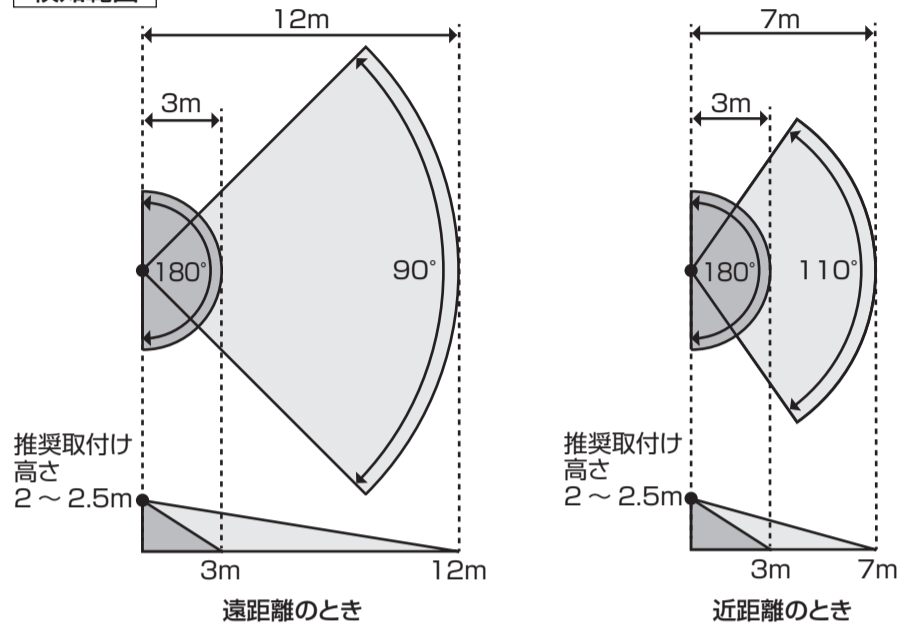
検知しにくくなる場合

- ・肌の露出部分が少ないとき
- ・夏場など周囲温度が体温に近いとき
- ・人が静止しているときや、ゆっくりと移動したとき、また移動速度が速いとき
- ・検知センサーの正面方向から向かって近づいたとき

人がいないのに点灯する場合

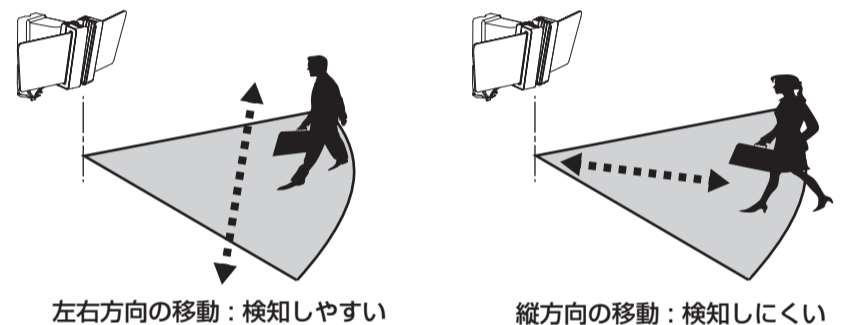
- ・道路を通行する人、車、犬、猫などを検知したとき
- ・風、雨、木のゆれなどを検知したとき
- ・急激な温度変化を検知したとき
- ・換気扇などの吹き出し口、エアコンの室外機などの温度変化の影響を受けたとき
- ・近くに照明器具があるとき
- ・短い停電(瞬停)が起こったとき
- ・強力な電波、誘導雷サージなど電氣的雑音を受けたとき

検知範囲



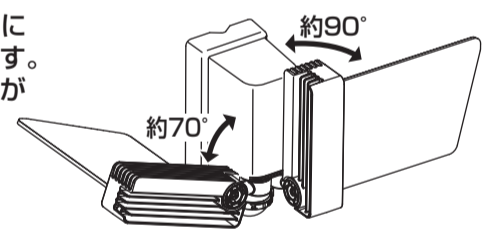
検知センサーの特性

センサーに対して横切る動きは検知しやすく、正面から近づく動きは検知しにくくなります。



照明LEDパネルの照射範囲の調整

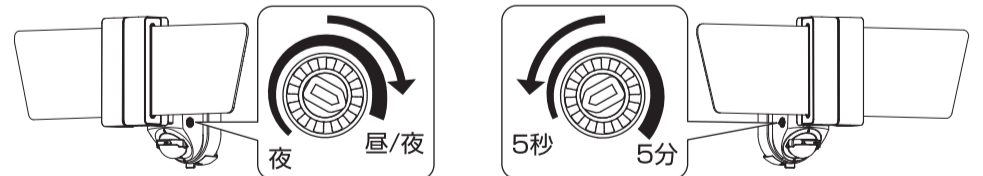
左右の照明LEDパネルは、それぞれ外向きに約90°、下向きに約70°の範囲で調整できます。設置場所によっては、障害物によって可動域が狭くなることがあります。



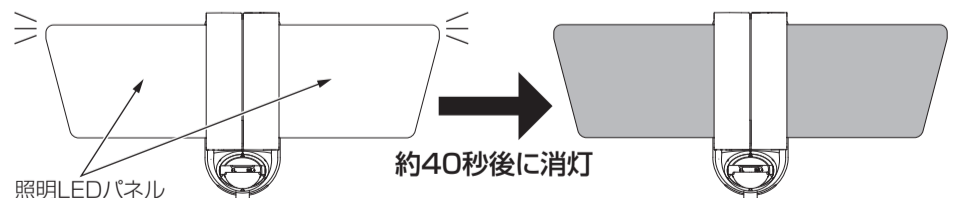
作動確認と調整

作動確認

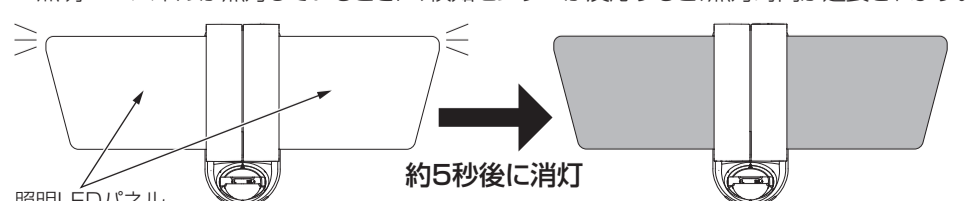
- ①明るさセンサー調整ツマミを「昼/夜」に合わせます。
- ②点灯時間調整ツマミを「5秒」に合わせます。



- ③ACプラグをACコンセントに差し込みます。
- ④照明LEDパネルが点灯し、約40秒後に消灯します。



- ⑤検知センサーを反応させて照明LEDパネルを点灯させます。約5秒後に照明LEDパネルが消灯することを確認します。



明るさセンサーの調整

- どれくらい周囲が暗くなったら、照明LEDパネルを点灯させるのかを設定します。
- 実際に点灯させたい明るさのときに調整してください。

周囲が明るいときから照明LEDパネルを点灯させたいとき

- 「明るさセンサー調整つまみ」を「昼/夜」側に回します。
- 「昼/夜」(右方向)に回すほど、周囲が明るいうちから照明LEDパネルの点灯が始まります。
 - 「昼/夜」に右いっぱい回すと、日中の明るいときでも、検知センサーが反応すると照明LEDパネルを点灯します。



周囲が暗いときに照明LEDパネルを点灯させたいとき

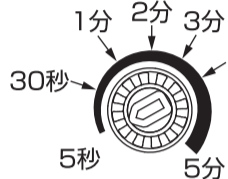
- 「明るさセンサー調整つまみ」を「夜」側に回します。
- 「夜」(左方向)に回すほど、周囲が暗くなってから照明LEDパネルの点灯が始まります。



点灯時間の調整

照明LEDパネルの点灯する時間を設定します。

- ①下図を参考にして、照明LEDパネルを点灯させる時間に「点灯時間調整つまみ」を調整します。



- 本機には30秒～4分の表示はありません。
- いずれも目安の位置になります。実際に設定して確認してください。

- ②実際に検知センサーを反応させて、点灯時間を確認します。

- 点灯時間を確認するときは、照明LEDパネルが点灯したら、検知センサーが反応しないようにしてください。照明LEDパネルが点灯しているときに、検知センサーが反応すると、点灯時間が延長されるため、点灯時間が正しく確認できません。

取付方法

- 設置する前に、検知センサーの範囲や照明LEDパネルの照射範囲を確認してください。
- 屋外に設置する場合、必ず防水コンセントを使用してください。また、ACケーブルの延長が必要な場合、必ず防水延長ケーブルをご使用ください。
- 本機は軒下など、雨、風や日光が直接当たらない場所に設置してください。
- 本機を防犯カメラの近くに設置する場合、本機および防犯カメラが誤作動しないことを確認してください。
- 防犯カメラのレンズに対して、本機の照明を直接照射しないように設置してください。
- 不安定な場所、振動の多い場所、強度の弱い壁[石こうボード、コンクリートブロック、ALC(軽量気泡コンクリート)、ベニヤ板など]には取付けないでください。また、本機を取付けても十分に支えられる壁面やポールなどにしっかりと取付けてください。落下によりけがの原因となります。
- 壁面内の配線や配管を傷つけないように取付けてください。ねじなどで、配線や配管を傷つけると、火災・感電の原因となります。

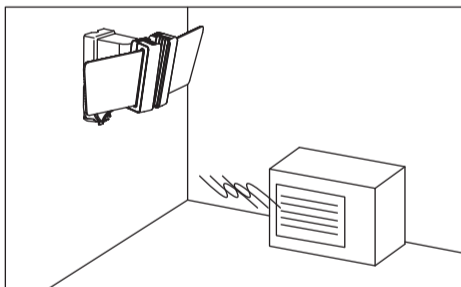
取付場所のご注意

下のような取付けはしないでください。正しく検知しない原因になります。

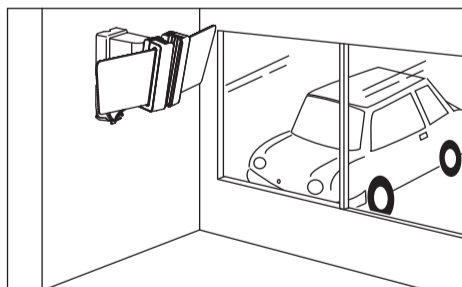
風などで揺れる植物や建造物がある場所



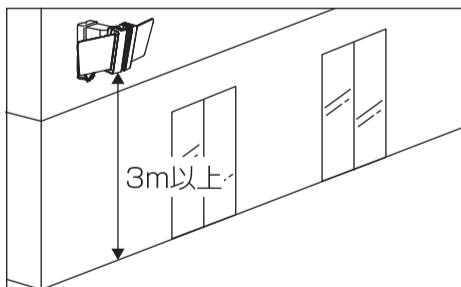
エアコン室外機などの熱源の近く



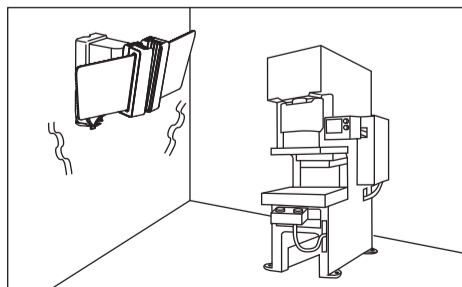
ガラスや壁ごしの場所



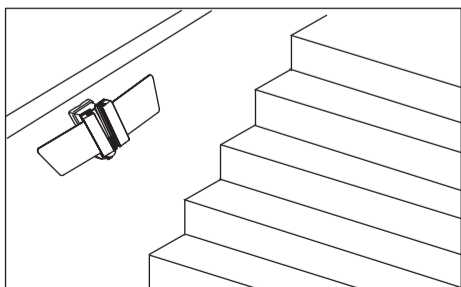
極端に高い場所



強い振動を受ける場所



地面に対して斜めになる場所

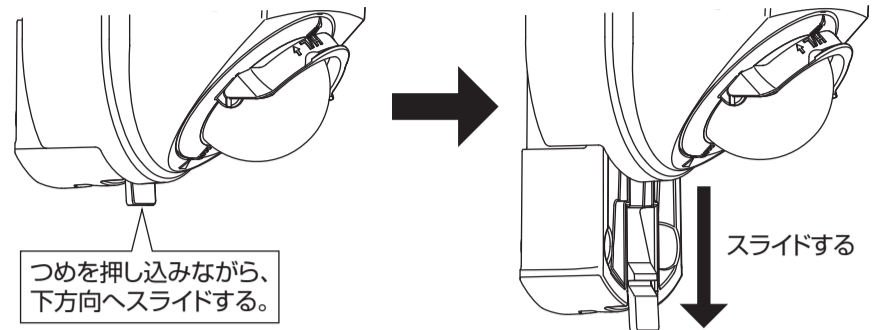


固定用アタッチメントを使用した取付方法(壁面に取付ける場合)

ご注意

- 固定用アタッチメントは壁面に固定するときに使用します。壁面以外には使用しないでください。
- 本機が逆さまになるように固定しないでください。落下の原因になります。

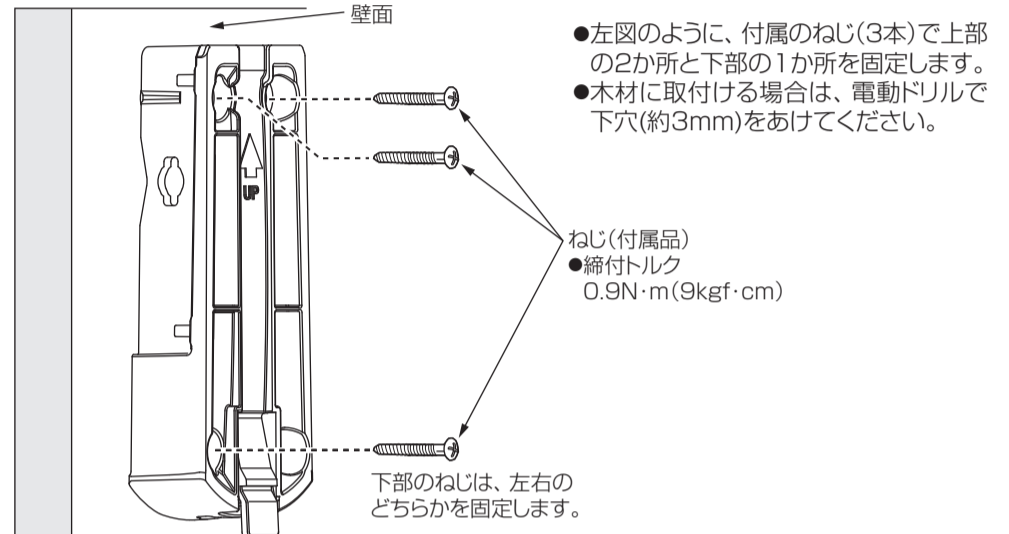
- ①本機背面の固定用アタッチメントを取外します。



- ②取外した固定用アタッチメントを付属のねじ(3本)で固定します。

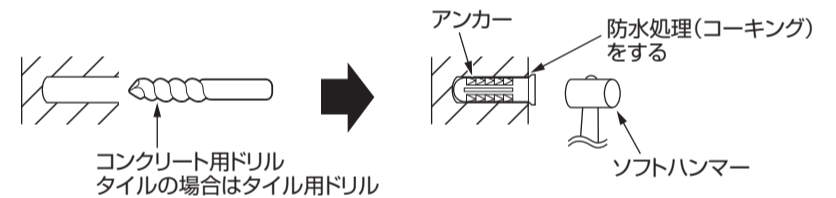
ご注意

- ねじを回すときには電動ドライバーを使用しないでください。ねじ孔破損の原因になります。
- ねじは必ず付属品を使用してください。付属品以外のねじを使用すると故障の原因となります。



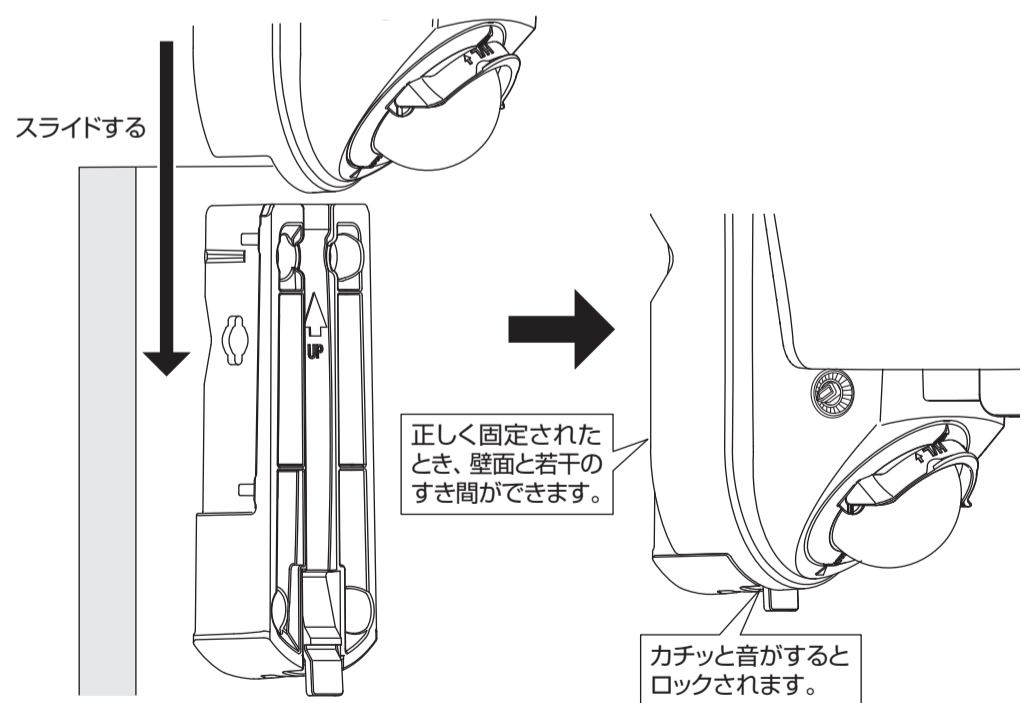
壁面の材質がモルタルやコンクリートの場合

- 1.ねじ取付孔にきりなどで、穴をあけます。
- 2.センサーライトを設置したい位置に合わせ、ねじ取付孔から印を付けます。
- 3.印に合わせて下図のようにドリル(φ6.4mm)で穴を開け、付属のアンカーを差込み、ソフトハンマーなどで軽くたたきます。
 - アンカーは壁面に挿入したら、コーキングしてください。

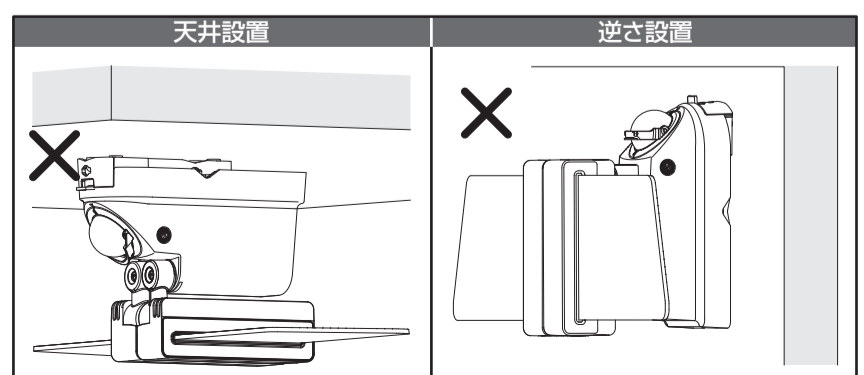


- 4.付属のねじで固定用アタッチメントを固定します。

- ③固定用アタッチメントに本体を上からスライドして差込みます。

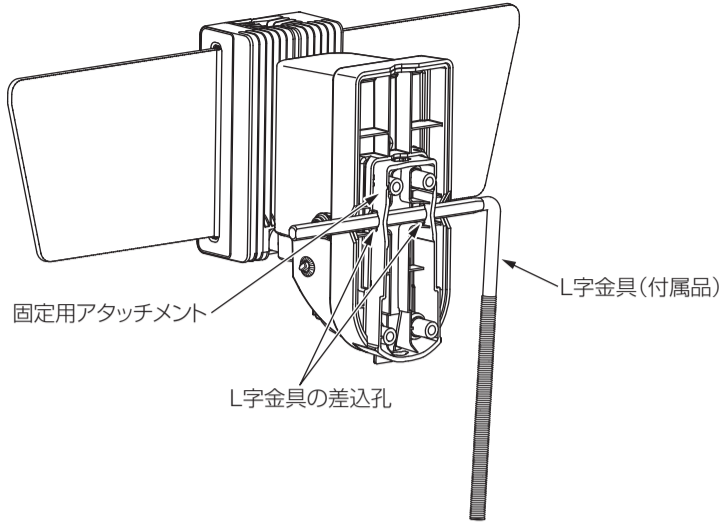


次のような固定はしないでください。落下の原因になります。



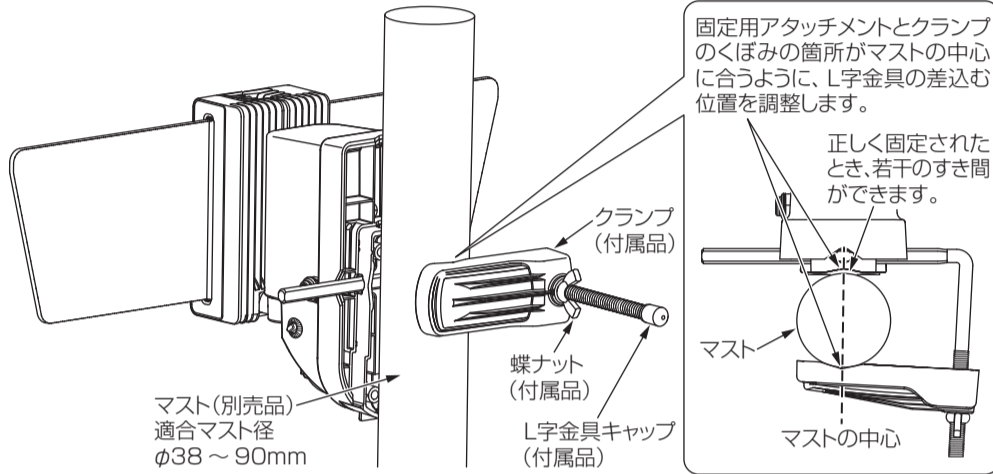
L字金具とクランプを使用した取付方法(マストまたは角柱に取付ける場合)

①固定用アタッチメントのL字金具の差込孔に、付属のL字金具を通します。



②下図のようにL字金具を起こして、付属のクランプでマスト(別売品)を挟み、付属の蝶ナットでしっかりと締付けます。

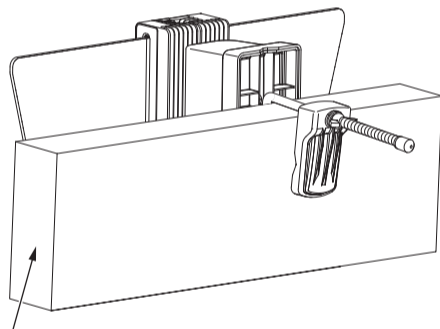
③L字金具に、付属のL字金具キャップを取付けます。



ご注意 正しく固定しても、本機が回転するなど、クランプが滑るときは、市販のゴムシートなどを挟んで、しっかりと固定してください。

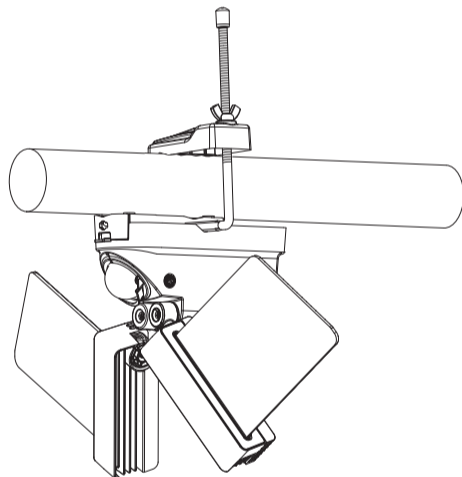
角柱やフェンスに取付ける場合

L字金具を縦向きに通して、角柱やフェンスに固定することができます。

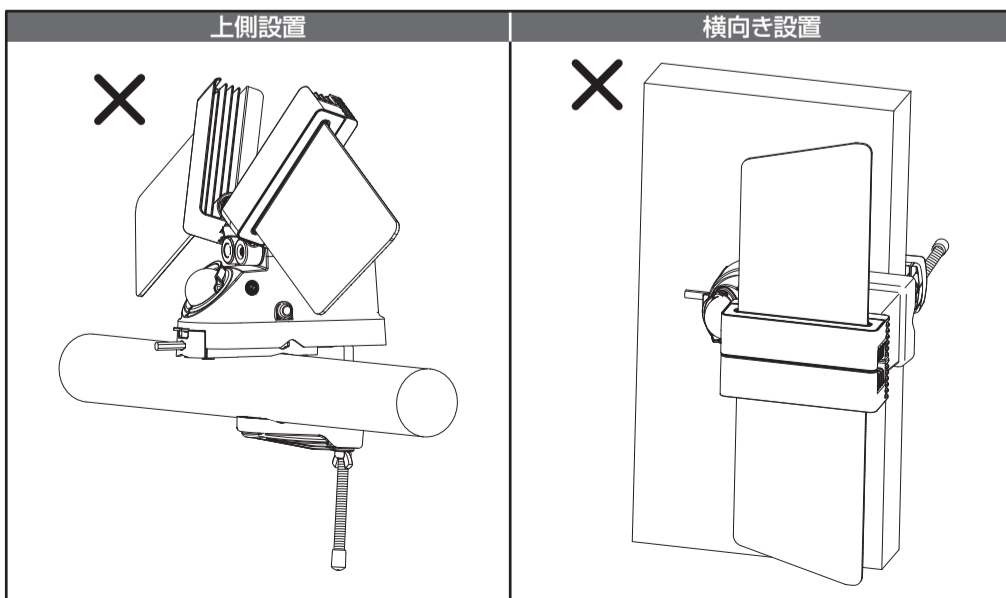
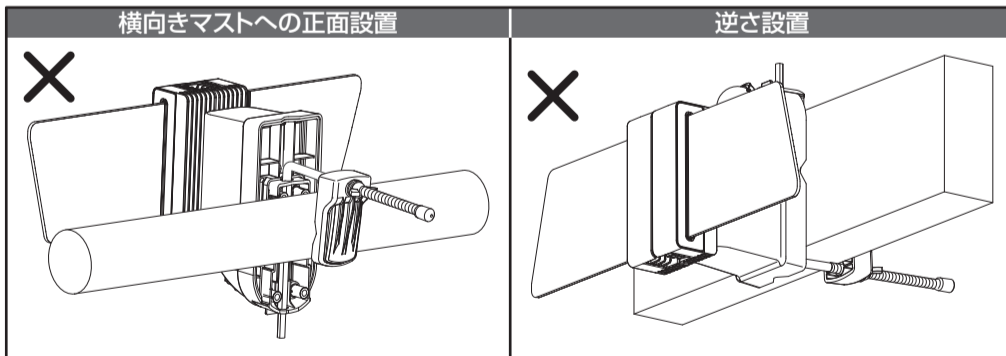


角柱・フェンス
適合厚み
38 ~ 110mm

水平に固定する場合



次のような固定はしないでください。クランプがゆるみ落下の原因になります。



故障かなと思ったら

症状	考えられる原因	処置
検知範囲に人がいるのに点灯しない	電源が正しく供給されていない	ACプラグの差込みおよびコンセントのスイッチやブレーカーがONになっていることを確認してください。
	「明るさセンサー調整ツマミ」で設定した明るさより、周囲が明るい	「明るさセンサー調整ツマミ」を「昼/夜」方向に回して調整する。
	人が動いていない	検知範囲に人がいても、静止しているときや、ゆっくりと動いているときは検知しません。
人が近づいても検知しにくい	検知範囲が適切でない	検知センサーの範囲や本機の向きを調整してください。
	検知センサーに汚れや水滴などが附着している	検知センサーをやわらかい布などでふく。
	検知しにくい条件になっている	故障ではありません。
人がいないのに点灯する	電源を入れた直後である	電源を入れた直後、約40秒間は周囲の明るさに関係なく点灯します。
	点灯時間が「5分」側に調整されている	「点灯時間調整ツマミ」で点灯時間を調整してください。
周囲が明るいのに点灯する	検知範囲に熱源がある	検知範囲の熱源を取除くか、検知センサーの範囲や本機の設置場所を調整してください。
	明るさセンサーの設定が明るめになっている	「明るさセンサー調整ツマミ」を「夜」方向に回して調整する。
周囲が暗くても点灯しない	明るさセンサーの設定が暗めになっている	「明るさセンサー調整ツマミ」を「昼/夜」方向に回して調整する。
	設置場所が夜間でも暗い	

お手入れ方法

電源を切って、本機やその周辺が冷めてから行ってください。

- 明るく安全に使用していただくため、定期的(6カ月に1回程度)に清掃してください。汚れがひどい場合は、中性洗剤を含ませた布で拭いたあと、乾いたやわらかい布で中性洗剤が残らないように、よくふき取って仕上げてください。
- 検知センサーが汚れると、検知センサーの感度が鈍くなります。定期的(6カ月に1回程度)に清掃してください。
- ベンジンやシンナー、研磨剤で拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、ひび割れ、引火、感電の恐れがあります。
- ねじやクランプは適宜、ゆるみやがたつきがないか点検してください。

センサーライト保証書 MODEL MSL3

お客様ご住所	TEL. _____		
★お客様お名前	様		
★保証期間(販売店記入欄)	お買上げ日 _____年 ____月 ____日から1年間		
★販売店名・住所(販売店記入欄)	TEL. _____		

★印の欄にご記入のない場合、または、販売店の発行した、お買上げ日、販売店名を確認できる証明書(領収書など)のない場合、無効になります。本書は再発行いたしませんから、紛失しないよう大切に保管してください。

無料修理規定

- 取扱説明書などの注意にしたがった正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合、お買上げの販売店に本製品と本書をご持参、ご提示のうえ、修理をご依頼ください。無料修理させていただきます。
- 次のような場合、保証期間中でも有料修理になりますから、ご注意ください。
 - ・本書のご提示がない場合。
 - ・本書に、お客様お名前、お買上げ日、販売店名の記入のない場合、または、販売店の発行した、販売店名を確認できる証明書(領収書など)のない場合。
 - ・本書の字句を書換えられた場合。
 - ・火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、ガス害、異常電圧などによる故障および損傷。
 - ・ご使用上の誤りによる故障および損傷。
 - ・不当な修理や改造による故障および損傷。
 - ・お買上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷。
 - ・他の機器などにより誘発する故障および損傷。
 - ・一般家庭用以外(例えば車両・船舶への搭載など)に使用されたときの故障および損傷。
 - ・設置工事、施工の不備によって生じた故障および損傷。
- 本書は日本国内に限り有効です。(This warranty is valid only in Japan.)

本書に明示した期間および条件で、無料修理をお約束します。保証期間経過後の修理については、お買上げの販売店にお問合わせください。修理によって機能が維持できるときは、お客様のご要望により、有料修理いたします。

＝マスプロ電気株式会社＝

本社 〒470-0194 (本社専用番号)愛知県日進市浅田町上納80
営業部 TEL名古屋(052)802-2244

＝マスプロ電気＝ 技術相談 0570-091119

本社 〒470-0194 愛知県日進市浅田町上納80
インターネット www.maspro.co.jp
IP電話などナビダイヤルが利用できない電話からは 052-805-3366
受付時間 9～12時、13～17時(土・日・祝日、当社休業日を除く)

- 製品向上のため 仕様・外観は変更することがあります。
- この製品を廃棄する場合、排出する自治体のルールに従ってください。